

理科 化学セミナー シラバス

科目名：「化学セミナー」	単位数：2 単位	担当学年：3 学年選択者
--------------	----------	--------------

学習の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 化学的な事物・現象についての概念や原理・法則についてさらに理解を深める。 2. 自然に対する関心や探究心を高め、観察、実験などを行い、探究する能力を育てる。 3. 「化学基礎」既習内容の発展・深化を図り、基礎力・応用力を養う。 		
学習内容	<p>・既習した「化学基礎」の基礎・基本的な知識の理解が深められるよう、項目ごとに内容の確認をする。その上で発展的学習を行い、内容の発展を図る。また、次の項目にも留意し授業を展開する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 科学に対する事物現象について、概念や原理・法則の理解を深めさせるために、観察・実験を行う。 2. 科学的に探究する能力や態度を育めるような授業内容とする。 3. 既習事項の確認のため、基本や発展問題を扱う。 		
<p>学習のワンポイントアドバイス</p> <p>(1)授業では学習ノート及びプリントを使用し、まとめ・問題演習等を行う。まずは必ず自分で考え解いてみるという活動を大事にすること。</p> <p>(2)授業では、しっかり説明を聞き、分からない点は、間違いを恐れず質問すること。 何が分からないのかを知ることが最も大切なことです。</p> <p>(3)基礎的なことは授業で十分に理解できるように努力したうえで、学習した内容を自分で関連付けていくと身に付きやすいです。</p> <p>(4)応用的な問題は、自宅学習でじっくり考えて解くこと。</p>			
<p>評価の方法</p> <p>①定期考査</p> <p>②実験や実習プリント・学習ノートがきちんと整理され、提出されているか。</p> <p>③学習に対する意欲や表現、授業態度</p>			
使用教科書	東京書籍「化学基礎」	教材等	浜島書店 化学基礎ノート
<p>進路との関わり</p> <p>化学基礎は、センター試験理科の受験科目や、医療・看護系の進学先では必要な知識として位置づけられます。セミナーでは、化学基礎の実力養成を目指します。</p>			